



令和2年度 境小学校グラウンドデザイン

【学校教育目標】

地域に根ざした教育実践を通して、ふるさと境に誇りをもち、自ら学び、心豊かで思いやりのあるたくましい子を育成する。

【校訓】 明るく(徳) かしこく(知) たくましく(体)

【令和2年度キャッチフレーズ(こんな子どもたちに育てたい)】

にっこりえがおで 元気なあいさつ

にっこりえがおで

安心 満足 意欲

元気な

健康 安定 自信
自己有用感 自己肯定感

あいさつ

主体性 信頼

こんな子どもたちです
自主的・協力的に学習を進めようとする。
気が利き、よく働く。
個別の学力に差がある。
相手のよいところに気づかない。
自分の目標に向かって強い意志でねばり強くやり抜いて欲しい。
相手のことを思いやり、進んで親切にする人になって欲しい。
時間を上手に使って欲しい。
生活ができて欲しい。

- 大隅地区の教育最重点施策
- 生徒指導の充実
- 「確かな学力」の定着
- 教職員の資質の向上
- 垂水市教育振興重点
- 「ふるさと垂水を愛し、誇りにする子ども」の育成
- 垂水の子どものたちの夢の実現

特色ある教育活動

道徳教育を通じた人づくり
棒踊りを通じた地域との連携

(こんな学校でありたい)

- 児童が笑顔で活動し、安心して学べる
- 互いが元気に声をかけ合い協力し合う
- 安全な環境が整う美しい

(こんな学校職員でありたい)

- 職責感に燃え、児童と共に実践する
- 豊かな人間性と指導力で児童に自信をもたせる
- 保護者や校区民の信頼に応える

今年一年でやり遂げたいことは

○強い意志、粘り強さ、忍耐力 単元テスト全教科8割達成

- 毎時の授業充実
 - 「めあて」と「まとめ」の整合性
 - ラスト10分(定着の時間)の確保
- 家庭学習習慣の確立
 - 低学年30分、中学年50分、高学年70分の定着
 - 「家庭学習強調週間、アウトメディア週間」年4回実施
- 一学級一研究授業
 - 道徳科を中心にテーマ研究の推進

○よりよい人間関係 互いの気づきの場の設定

- ありがとうタイム、ありがとう集会の継続
- 心を育てる授業実践(道徳科を中心に)
- 「垂水さわやかあいさつ運動」の推進
 - 先手あいさつ
 - 登校指導(P月1回、学期はじめ)
- 感謝の心を育てる地域ボランティア活動への参加
 - クリーン作戦、敬老会、高齢者とのグランドゴルフ
- 心を育む読書活動の推進(質の高い読書)

○健康や安全に気を付け自立した生活 生活リズムの確立

- 生活リズム強調週間の実施(毎月)
- 学校保健委員会の重点への位置づけ
 - 意識の高める講話(年1回)
- 一校一運動への取組
 - 早朝ランニング、一輪車、鉄棒
- 積極的な食育
 - 手作りお弁当、おにぎり(年3回)



○開かれた学校づくり

地域と共に歩む学校づくり

- PTA・校区との連携・活動の充実(合同運動会、棒踊り、グランドゴルフ他)
- 授業公開(県民週間等)、広報活動の充実(たより、HP)
- 学校評価の工夫・各種アンケート実施、公表、改善(年3回)

サービス重点目標 1 交通事故・違反ゼロ、飲酒・酒気帯びゼロ(ゆとり10分の運転励行) 2 体罰・セクハラ行為の禁止 3 個人情報の適正管理、守秘の徹底 4 望ましい人間関係づくり(教児、相互)